**20. It is A for B to~　Which play do you like the best?**

**みんなは何が一番好き？**

目標：タスクを通してIt is A for B to～が使えるようになる。

対象：中学３年生

時間：３０分

準備：ワークシート、パペット

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．教師はパペットを使ってIt is A for B to～を使った表現の会話のやり取りを見せる。

（例）A:　What did you do last night?

B: I played the trombone. A: Was it fun?

B: Yes. It was fun for me to play the trombone.

A: What else? B: I studied English. A: Was it fun?

B: No. It was hard for me to study English. How about you? What did you do last night?

A: I watched “Harry Potter”. B: How was it?

B: It was exciting for me to watch “Harry Potter”.

２．黒板に例文を板書して、It is A for B to～の形式と意味を生徒に気づかせる。

○Task

１．ワークシートを配布する。

２．各項目にfun/ not funと書いてあるので、自分の好きなほうに丸を付ける。

３．クラスで人気のありそうなものを予想して各項目に順位を付ける。

４．ペアで会話例をもとにやり取りをする。じゃんけんをして、勝ったほうから始める。目標は10人以上で、より多くの人にインタビューをする。ただし、１人当たり、質問は一回とする。

５．クラス全体で挙手して予想の答え合わせをする。

**ワンポイント・アドバイス**

・予想を当てた人に付加価値を付けるとよい。